



あだっこ

五條市立阿太小学校だより
平成 28 年 6 月 28 日
第 9 号

あかるく元気な子 だれにも親切な子 しっかり考える子 ことばを大切にする子

この出会いを大切に！



○もうすぐ7月。7月と言えば七夕。その七夕を前に、こんなことを考えてみました。

無限に広がる大宇宙、一体宇宙はどこまで広がっているのでしょうか。宇宙には端があるのでしょうか？ 端があるとしたら、その外側には何があるのでしょうか？ 想像は果てしなく広がっていきますが、誰もその端を見た人がいませんから真実永遠に分からないかもしれません。

そこで、逆をたどってみましょう。



宇宙の中には数多くの星が集まる銀河というものが無数にあります。その中の一つが銀河系です。その銀河系の一隅に太陽という星があって、その周りを回る惑星たちとともに太陽系を構成しています。水・金・地・火・木・土・天・海という言葉を知っている人もいるでしょう。地球より内側は、太陽に近いため熱すぎて生物は存在しません。逆に、地球より外側は、太陽から遠いため寒すぎてやはり生物は存在しません。偶然にも太陽からちょうどいい距離にある地球だからこそ、水があり、空気があり、私たち生物が生きることができているのです。これだけ広い宇宙の中で、地球という存在は奇跡に近い存在なのです。

さて、その地球上には、200 近く of 国があり、約 70 億の人が住んでいます。私たちは、その中の…、約 1 億 3 千万人が住む日本の中の…、約 2300 万人が住む近畿地方の中の…、約 140 万人が住む奈良県の中の…、約 3 万 3 千人が住む五條市の中の…、約 1300 人が住む阿太小学校区の中の…、45 人の小学生として、今現在ここにいます。

そう考えてくると、今こうしてここにいる 45 人の出会いというものが、いかに奇跡的なものであり、いかに尊いものであるかということが分かるでしょう。

宇宙の中の、銀河系の中の、太陽系の中の、地球の中の・・・

偶然に偶然が重なって、今この阿太小学校の教室で一緒にいる。

自分の周りにはいる子はみんな大切ななかまや。

せやから、みんなで支え合って、みんなの知恵と力を出し合って、ええ学級、ええ学校にしような。



また、その子どもを通じて出会った保護者や地域の方々も大切ななかまです。子育てで悩んだら、相談し合い支え合って、共に子どもたちのよりよい成長を支援していきましょう。